

ヘルスケア産業研究会 第2回勉強会のご案内

本県においては、現役世代の人口が減少して労働力の制約が進むなか、介護福祉分野においても人材不足が社会的課題となっており、高齢者の自立支援促進と質の高い介護を実現するための生産性の向上を図ることが喫緊の課題となっています。

このため富山県厚生部では、介護現場の環境改善や介護ロボットの導入普及を図るなど、介護サービス事業における生産性向上を導く多彩な政策を推進し、介護される側や介護する側のすべての人のウェルビーイングを目指しています。

今回の勉強会では、本県が進める最新の介護福祉施策の動向と今後の展開について学ぶとともに、介護施設や福祉機器開発企業および研究機関等と行政での参加型情報交換を行います。皆様のご参加お待ちしております。

令和5年 8月29日(火) 14:00~15:30

【会場】 公益財団法人 富山県新世紀産業機構
技術交流ビル 2階研修室 (富山市高田529)

【定員】 20名程度

【受講料】 無料

【申込方法】 下記の「参加申込」のURLの申込フォームよりお願いします。

【プログラム】

13:30~ 受付
14:00~14:05 開会
14:05~14:50 講義

「最先端テクノロジーの活用によって進化する介護」

富山県厚生部 高齢福祉課 介護保険係長 山崎 貴史 氏

【概要】 富山県では、県民の3人に1人が65歳以上となっており、令和7年(2025年)には、いわゆる団塊の世代が介護ニーズの高い75歳以上となります。

介護サービス需要の増加・多様化が想定される中、介護現場では介護ロボット・ICT等の導入によるDX化が進められているところ、介護現場におけるニーズや動向、介護現場の生産性向上支援にかかる県の取り組みについてお話いたします。

14:55~15:25 質疑応答、意見交換
15:30 閉会



講師紹介



<略歴>

令和3年4月より、富山県高齢福祉課介護保険係長

令和4年度厚生労働省老人保健健康増進等事業「介護ソフトの機能分類と導入ポイントに関する調査研究」の検討委員会に委員として参加

介護現場における生産性向上推進フォーラム(厚生労働省主催、R5.3.6)、令和5年度介護ロボットメーカー連絡会議(公益財団法人テクノエイド協会主催、R5.6.2)で富山県の取り組み状況を発表

参加申込 【申込〆切 8月25日(金)】

下記URLの申込フォームに記入し送信をクリックしてください。

<https://forms.gle/H1vYLEegnMWOgVhU7>



【主催】 富山県、(公財)富山県新世紀産業機構

【お申込み・お問い合わせ先】 (公財)富山県新世紀産業機構 イノベーション推進センター

ヘルスケア担当 溝口・齊藤まで

〒933-0981 高岡市二上町150 富山県産業技術研究開発センター技術開発館2階

e-mail : health@tonio.or.jp

TEL 0766-24-7112

FAX 0766-24-7122